

理科 家庭学習の手引き

1 なぜ理科の学習が大切なのか。

私たちが、よりよい生活をしていくためには、問題を発見したり問題を解決していく能力を高めることが求められます。そのためには「科学的なものの見方や考え方」をできるようになることが必要です。自然の中で生きる私たちは、自然の中にある法則や原理を学び様々な感覚を使って情報を集め、それを総合的に考えて生きていくことが大切です。

また、自分の健康を維持したり、自分の命を守るためにも基礎的な科学知識は必要です。例えば、病院で医師が説明してくれたことを、ある程度理解し、その重要性を判断できることが自分の命を救います。これも理科の力ですね。このように理科はみなさんの生活を支える力となります。これが理科の学習する意義なのです。

2 学習のしかた(授業中)

- ① 理科は観察実験が命です。観察実験は、積極的に参加し真剣に取り組み、結果からしっかり考えましょう。
- ② 板書を写すときは、色ペンなどを必要に応じて使用し、工夫して自分自身の参考書をつもりでノートをまとめる。
- ③ 配布されたプリント類は、ファイルに綴じておく。
- ④ 課題や宿題は、ていねいに取り組み、提出物は必ず出す。

3 家庭学習のしかた

- ① 「探究の理科」はその日に授業で進んだ所をやり、わからないところは、次の日に質問するように心がける。
- ② 教科書の太字の重要用語や図、グラフは重要です。しっかり理解して重要用語は覚えるようにしよう。
- ④ 観察・実験の手順、使用器具名や薬品名、注意事項や結果を覚える。
- ⑤ 理科では、どの分野でも計算は必要です。できるだけ多くの計算問題を解くようにしよう。
- ⑥ 市販の問題集を使うときは単元の最初に付いている「重要事項整理」のページに目を通し、できるだけ覚えてから後の問題にチャレンジしよう。

4 テスト勉強へのアドバイス

- ① テスト範囲の教科書とノートや問題集の「重要事項整理」を一通り読み、基本事項を覚え直す。
- ② 観察実験に関して、「やり方」や「注意事項」をまとめる。
- ③ やった問題で、間違えたところを教科書やノートを見ながら自分で解説をつけ、一日おいてもう一度解いてみる。
- ④ 間違えた問題は、繰り返し同じ問題を解く。

